



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3353-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 脳神経外科 劉 美憬

【研究責任者】

聖路加国際病院 神経血管内治療科 新見康成

当院の神経血管内治療科で脳血管内治療を受けた方を対象とした抗血小板薬の投与に関する研究

1.研究の対象

- ・2020年1月から2023年12月までに当院神経血管内治療科にて抗血小板薬内服の上で脳血管内治療を受けた患者さんが対象となります。

2.研究の目的・方法

- ・脳血管内治療では、術中、術後の脳梗塞などの重篤な合併症を予防するため、手術の前から手術の後まで、数ヶ月間にわたり血栓の形成を抑える抗血小板薬を内服していただく必要があります。一方で、患者さんによって抗血小板薬の効き目は個人差があり、御一人ずつの薬効を明らかにする事で、個人に最適な治療の提供を目的にしています。

本研究の目的は、脳血管内手術における抗血小板薬の至適な投与期間、投与方法、投与量を解明することです。それにより、治療時や治療後の遅発性の合併症を回避しつつ、不要な長期の抗血小板薬療法に伴う出血性合併症を回避できる可能性があります。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

- ・主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、脳血管内治療歴、診療画像、脳血管内治療画像、内服歴、採血結果、副作用等の発生状況、カルテ番号 等